

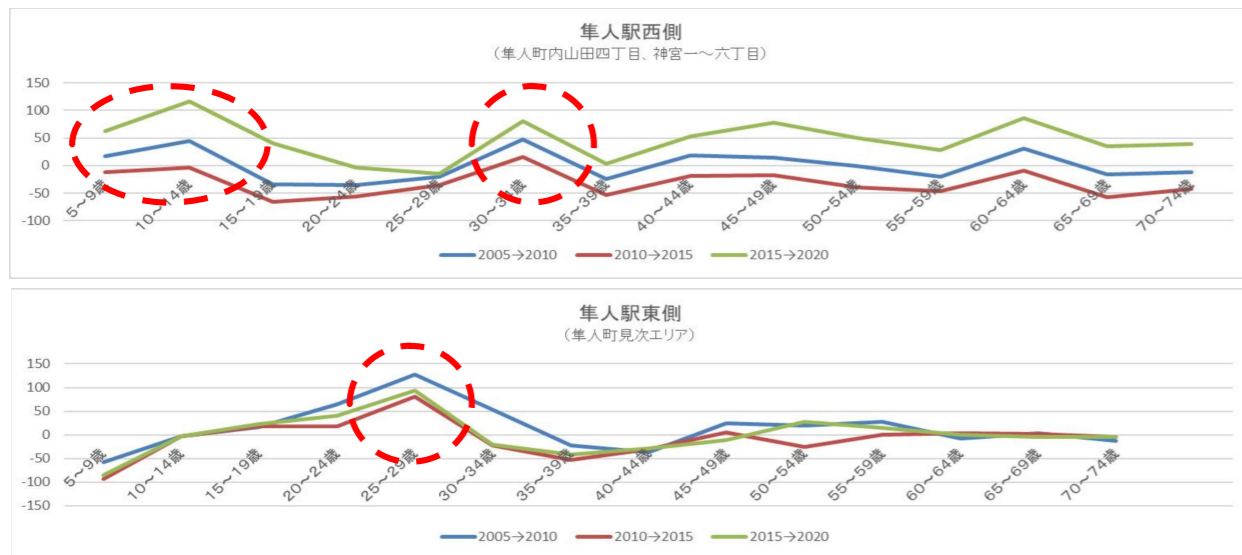
2022年度 隼人未来研究室

隼人未来研究室では、隼人で暮らすメンバーが互いのことを知り、自分の好きなこと・やりたいこと・できることを共有しながら、「ほしい未来」をつくるためのアクションを考える講演会と3回のワークショップを開催しました。

隼人で長年事業されている方から、移住者や中期滞在者、二拠点居住者まで、様々なメンバーが参加し、隼人の「ほしい未来」のためのアクションを考え、1歩を踏み出し始めました。



データでみる隼人



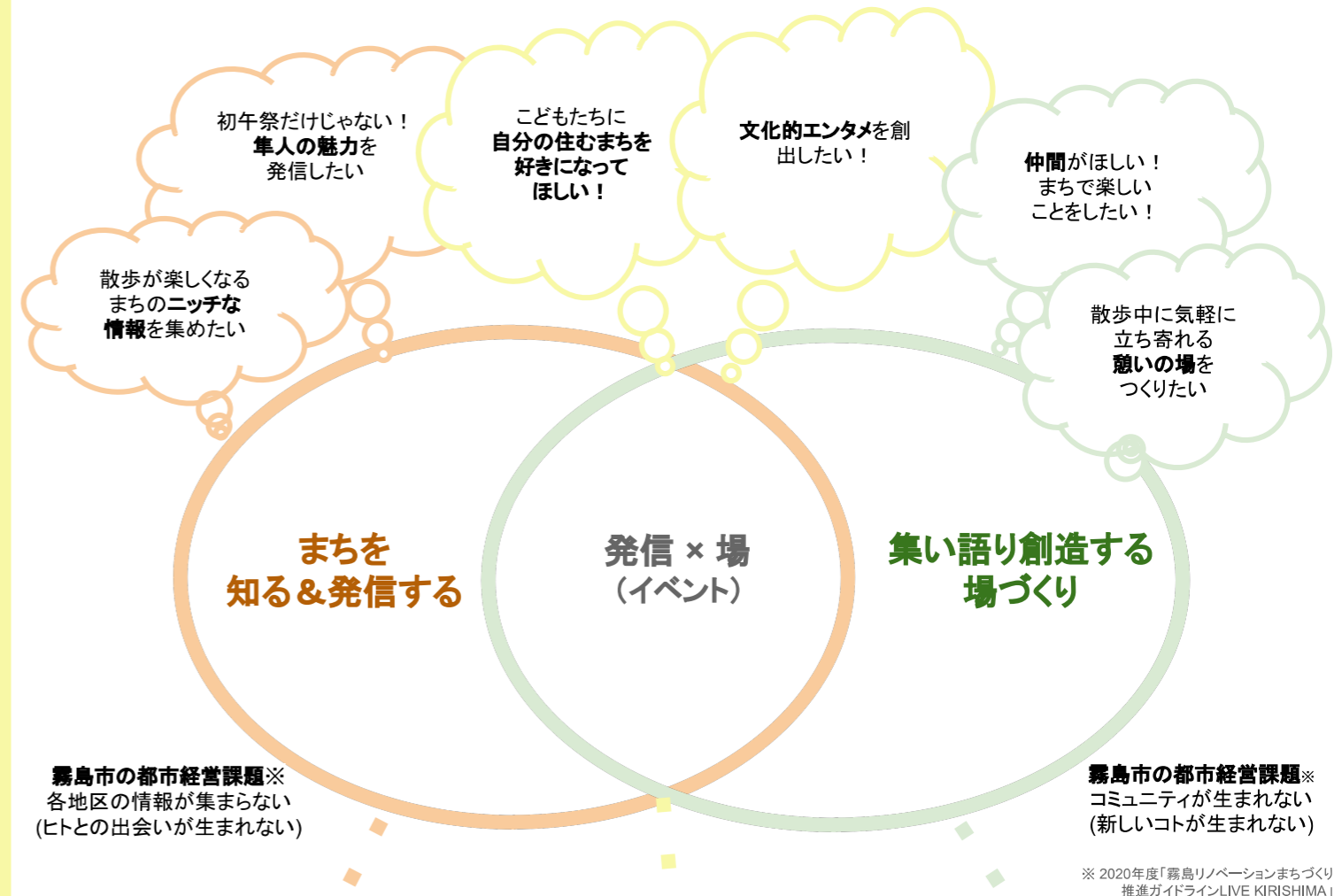
隼人駅西側は30~35歳の子育て層と子どもの流入が、隼人駅東側は25~29歳の若者の流入が多いポテンシャルのあるエリア。流入人口が多い分、地域での関係性づくりが課題となる。

隼人未来研究室メンバーが考える隼人の特徴(抜粋)

- 良好な鉄道アクセス
- 便利なロードサイドのナショナルチェーン
- 隼人族の歴史
- 薩摩隼人という言葉
- 鹿児島神宮と初午祭や浜下りなどの行事
- 隼人塚
- 便利で暮らしやすい
- 隼人に対して誇りがある
- 歴史ある神社や史跡が数多くある
- 教育環境も充実
- 多種多様な飲食コンテンツ
- 海・川・温泉と豊かな自然も近い
- 国分など他のエリアに対して対抗意識がある？！
- 蛭児神社
- 石體神社
- 熊襲の穴

隼人未来研究室メンバーのおもいと行動指針

対話を通じて出てきたメンバーの様々なおもいから、3つの行動指針が浮かび上がりました。散歩が楽しくなるようなまちの歴史や逸話など【まちを知る&発信する】、隼人未来研究室のように集まり語り合ってやりたいことをやっていく【集い語り創造する場づくり】、そして【発信×場(イベント)】。そこからそれぞれアクションが生まれ、いま、動きはじめています！



動き出す！みんなのアクション

- 隼人のマニアックな情報を集めたい！発信したい！
隼人都市伝説マップ
- シェアハウスと新しくらしをいろんな人に知ってほしい！
オープンシェアハウス & ギャラリー
- まちづくりに興味ある人で定期的に集まり語りしたい！
居場所づくり